ディスカッションの目的

# 本日は、本年度部会のゴールである「今後の取組事項・アクションの導出」に向けて、事業者目線での今後の取組意向や課題、官民連携余地についてディスカッションを行う

## 本年度の新事業創出部会のゴール・アウトプット

全3回の部会を通じて、GFVCとしてコールドチェーンの課題解決・海外展開加速に向けて、
今後の取組事項とアクションを導出する

## 想定している取組

【物量確保】
・GFVCやGFPの会員等を束ねた輸送スキームの検討
・冷蔵・冷凍技術活用による保存期間延長・荷量の集約

【ラストマイル】
・現地物流事業者と連携した品質担保（保冷ボックスの活用等）

## 本日のディスカッションの目的

上記の想定取組に対して、事業者目線での想定している取組や
その推進に際する課題・官民連携余地についてディスカッションを実施。
今後の取組可能性を明確化する。

Copyright（C） Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

# ディスカッション内容

| | 取組方向性 | | 取組の想定 | | 今後の検討方針（現状想定） | ディスカッション事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国・エリア | 品目 | | |
| A | GFVCやGFPの会員等を束ねた輸送スキームの検討 | | ASEAN（ベトナム・タイ・マレーシア等） | －（複数品目を束ねるため） | • 荷主ニーズの確認、参画事業者の探索(GFVC・GFP等の会員アンケートや事業者ディスカッション)<br>• 品目やエリア選定、取組スキームの具体化 | • P40-44の実施に当たっての課題や実現に向けて求められる取組<br>• 検討中の取組や課題、実現に向けた官民の連携余地 |
| B | 冷蔵・冷凍技術活用による保存期間延長・荷量の集約 | | － | 青果物、水産物 | • 品目・エリアの選定、取組スキームの具体化 | • 輸出や海外展開における、日本産の優位性確保に向けた技術活用の方向性<br>• 検討中の取組や課題、実現に向けた官民の連携余地 |
| C | 現地物流事業者と連携した品質担保（保冷ボックスの活用等） | ①BtoB | ASEAN（ベトナム・タイ・マレーシア等） | － | • 品目・エリアの選定、取組スキームの具体化 | • ラストマイル配送に関する現状課題踏まえた保冷ボックス等の活用可能性<br>• 検討中の取組や課題、実現に向けた官民の連携余地 |
| | | ②BtoC | 北米 | 青果物 | • 現状課題を踏まえた、本事業で解決すべき事項の明確化<br>• 実施事項・取組スキームの具体化 | • DtoCの供給に際しての現状課題と今後求められる取組<br>• 検討中の取組や課題、実現に向けた官民の連携余地 |
| | その他 | | － | － | － | • 現地において、運用で品質実現が難しい理由（日系/現地系それぞれ）・取り得る対応 |

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.